

第 48 回ミニバスケットボール大会出場報告書

報告者
桜田ミニバス
コーチ 内田昭紀

この度、3月28日～3月30日に東京代々木体育館で開催された第48回ミニバスケットボール大会に、初出場してきました。

全国大会に連れて来てくれた子供達に感謝して、大会に挑みました。

初戦は、あこがれの代々木のコートに立ってすぐの第一試合で、佐賀県代表本庄ミニバスと対戦致しました。我々には、上出来のスタートでしたが、2分経過したところで、アクシデントでスタートの子が怪我をしまい、交代をさせられ事から苦しい展開となり、最後まで追いつく事が出来ず、3点差で敗れてしまいました。

2戦目は、翌29日の第2試合目代々木第2体育館でした。第1体育館と全く違う風韻気でこれがバスケットボール聖地といった感じで、ここでプレーできる子供達が少し羨ましかったです。対戦相手は、愛媛県代表の宇和島明城でした。明城が本庄に2点差で勝っていたので、自分たちが5点差以上で勝てば、決勝トーナメントに進む事が出来るチャンスが残っていました。子供達もこの事をわかって試合に挑んだのですが、なかなか自分たちのペースで展開が出来ず前半を終えてしまい、8点差という厳しい点差で後半を迎えてしまいました。3Qに入ってもから前日の影響からか硬さが取れず4Qを迎えて勝つ事すら難しい状況になった当たりから自分たちの展開が出来る様になったのですが時すでに遅く16点差で敗れてしまいましたが、終盤は、桜田らしいゲームが出来た事が大変良かったと感じております。

今回の大会で学んだ様々な事を今後活動に活かして行きたいと思います。

最後になりましたが、今大会に出場するに当たり、ご支援、応援して下さいました方々に感謝し、簡単ですが、報告にかえさせて頂きます。今後とも桜田を宜しくお願い致します。



第 48 回ミニバスケットボール大会出場報告書

私達、桜田ミニバスは『気持ちで負けるな』をモットーにこの 1 年間練習を頑張ってきた。

夏に広島で開催された全関西ミニバスケットボール交歓大会では、チーム一丸となり、優勝をするという結果となりました。

秋の県決勝大会でも、絶対に全国大会に出場したいという強い気持ちを持って、試合に臨み、厳しい試合を乗り越えて、全国大会出場のキップを手にする事が出来ました。

全国大会では、これまでお世話になった方々、応援してくれた友達、私達をサポートして下さった方々に恩返しの気持ちを込めて、全国大会でも一位になって、山口県に帰ってこようと大会に臨みました。

1 日目の試合は、開会式の後、すぐに私達の試合が始まりました。戦った相手は、佐賀県代表の本庄ミニバスです。本庄は身長も高く、速攻が得意なチームだったので守りにくかったです。本庄に 30 対 33 で負けてとても悔しかったです。

次の試合に対戦する愛媛県代表の宇和島明城が本庄に勝利した事で、私達も頑張れば一位トーナメントに進めるという希望を持つ事が出来ました。

コーチから『コートに忘れ物をするなよ』『思い切ってプレーしてこい』と言われ、勝ちたいという思いが、強くなりました。チームのみんなと頑張ろうねと心を一つに 2 日目を迎えました。

宇和島明城には 1.2Q までは 8 点差で負けていて、最終的には 16 点差をつけられて負けて、とても悔しかったです。結果的には 2 敗してしまい決勝トーナメントに勝ち上がる事は出来ませんが、全国大会という大舞台で、チームみんなで試合ができた事、他のチームと交流が持てた事、私は、バスケットを通じて沢山の出会いがあり、思い出づくりが出来、とても良い経験をする事が出来ました。

最後に全国大会を準備して頂いた方々、沢山の色々な事を教えて下さったコーチの方々、いつも支えて下さった保護者の方々、本当にありがとうございました。これからも『気持ちで負けるな』を忘れずに色々な事を頑張っていきます。

桜田ミニバス# 4 キャプテン 都野 七海